

令和5年度 第5回 辻堂まちづくり会議 次第

日 時：2023年8月24日（木）13:30～15:00

会 場：辻堂市民センター ホール

◎ 委員の変更について（委嘱状の交付）

1 前回会議議事録の確認について

2 議 題

（1）部会等報告について

ア 暮らし安心・安全部会（8/10）

イ 辻堂交流部会（8/10）

ウ 福祉部会（8/17）

エ 広報委員会（8/17）

3 その他

（1）藤沢警察署からのお願い（藤沢警察署）

（2）その他

4 今後の予定

●駅前掲示板 9月1日（金）暮らし安心・安全部会2人

●辻堂朝市 9月14日（木）交流部会3人

●全国交通安全運動 街頭キャンペーン 9月22日（金）午後2時から

○辻堂交流部会 9月 7日（木）10時00分から

○広報委員会 9月14日（木） 9時30分から

○暮らし安心・安全部会 9月14日（木）13時30分から

○福祉部会 9月14日（木）13時30分から

○第5回辻堂まちづくり会議 9月21日（木）13時30分から

以 上

令和5年度 第4回 辻堂まちづくり会議 議事録

日時	2023年7月20日(木) 13:30 ~ 15:30		
場所	辻堂市民センター ホール		
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 尾崎会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長 <input type="checkbox"/> 齋間委員 <input checked="" type="checkbox"/> 橋本委員 <input type="checkbox"/> 鷹野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 片桐委員 <input type="checkbox"/> 高野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(秀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 堀川委員 <input checked="" type="checkbox"/> 芳山委員	<input checked="" type="checkbox"/> 小川副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 赤塚委員 <input checked="" type="checkbox"/> 和田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 近藤委員 <input type="checkbox"/> 大橋委員 <input checked="" type="checkbox"/> 松尾委員 <input checked="" type="checkbox"/> 村上委員 <input checked="" type="checkbox"/> 久保田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 千葉委員	<input checked="" type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 山田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 吉田(紀)委員 <input checked="" type="checkbox"/> 秋葉委員 <input type="checkbox"/> 中野委員 <input checked="" type="checkbox"/> 富田委員 <input checked="" type="checkbox"/> 山下委員 <input checked="" type="checkbox"/> 池本委員 <input checked="" type="checkbox"/> 鶴田委員
事務局	<input checked="" type="checkbox"/> 横田センター長 <input checked="" type="checkbox"/> 片山	<input checked="" type="checkbox"/> 中丸主幹 <input checked="" type="checkbox"/> 古河	<input checked="" type="checkbox"/> 松本 <input checked="" type="checkbox"/> 狩野尾 <input type="checkbox"/> 新倉 <input type="checkbox"/> 宮木
議題等	第一部 1 藤沢市都市マスタープラン・藤沢市交通マスタープランについて (市都市計画課) 第二部 全体会議 1 前回会議議事録の確認について 2 議題 (1) 部会等報告について ア 暮らし安心・安全部会 (7/13) イ 辻堂交流部会 (7/6) ウ 福祉部会 (7/13) エ 広報委員会 (7/13) 3 その他 4 今後の予定		
資料	第一部 ・藤沢市都市マスタープランについて ・今後の交通施策に関する意見交換 第二部 ・令和5年度委員名簿		

	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度第3回辻堂まちづくり会議議事録 ・令和5年度第4回くらし安心・安全部会議事録 ・令和5年度第4回辻堂交流部会議事録 ・「辻堂の海を守ろう～SUPでSDGs体験～」実施結果について ・辻堂ストリートギャラリープロジェクト「辻堂の辻」チラシ ・令和5年度第4回福祉部会議事録 ・サステイナブルな町の未来をひらく＜夏休み特別企画＞チラシ ・令和5年度第4回広報委員会議事録 ・「辻堂まちづくり会議駅前掲示板」利用規約 ・まちづくり会議展示イメージ ・シン辻堂カルタ作成状況
傍聴者	1人

【議事録】

(進行 中丸主幹)

○開会前確認

- (1) 会議の成立に関する報告
- (2) 資料の確認
- (3) 会議進行の確認
- (4) 傍聴の取扱いについて

第一部

出席者 都市計画課 堀田主幹 吉野 高梨 他4名

1 藤沢市都市マスタープラン・藤沢市交通マスタープランについて (都市計画課)

- ・資料「藤沢市都市マスタープランについて」を基に都市計画課から説明。(吉野)
- ・資料「今後の交通施策に関する意見交換」を基に都市計画課から説明。(高梨)

【意見等】

- ・交通マスタープラン資料のP8以降について、いつ、誰を、分母は、といった情報を教えてほしい。(鶴田委員)
 - 平成30年に東京を中心におこなわれた調査で、全世帯の1パーセントを対象にしている。市民意識調査は藤沢市主体で実施されたもので、15歳以上3,550名を無作為抽出し、回収率は40%程度である。(都市計画課)
 - 平成30年ではデータとしては古いのではないか。辻堂地区では何名が回答しているのか。(鶴田委員)
 - 10年に1回しか行われぬ調査であり、これが最新の調査となってしまう。藤沢市全体では1,363人で、辻堂地区では127人であった。(都市計画課)
- ・都市マスタープランの地区別構想を大事にしてほしい。まちづくり会議でワーキンググループにて検討するような進め方になるのか。(小川副会長)
 - 都市マスタープランは、13地区全てで現状の課題や将来像などをまとめているデータがある。それを基に地域の方々と意見交換をおこなっていきたい。検討の場としては、辻堂地区ではくらし安心・安全部会にて進めていく予定である。(都市計画課)
- ・市境の地区では、近隣市町村の状況を考慮した形でマスタープランは作られていくのか。(吉田(秀)委員)

- 全てではないが、都市施設である道路、下水、公園などは連携がとれた計画が定められている。20年後の都市の計画を想定しながら進めていく。(都市計画課)
- 直近5年10年という期間での検討は行われたいのか。(吉田(秀)委員)
 - 都度見直しは行っていく予定である。(都市計画課)
- ・藤沢市内13地区の中で乗合タクシーを導入した地区と、試験的に導入している地区が1つずつあると聞いている。今日は無理でも後日の参考にしたい。(秋山副会長)
 - のりあい善行は、ハイエースのバスで平成29年から実施している。昨年の実績は支出570万円で、運転手とガソリン代である。運行収入は400万程度で、その他もろもろの項目を計算に入れると120万円の年間赤字になる。この額の1/2を藤沢市、1/2を寄付や広告でまかなっている地域団体が負担している。60人/1日の利用者がいる。
 - 六会地区の場合、20万円の収入で87万の支出、一日5人程度の利用者がいる。
 - 長後地区は試験的に導入し、1日あたりの人数20人程度利用者がいたが、自治会からの協力が得られなかったため、継続できていない。(都市計画課)
- ・モビという乗り合いタクシーがあるが、その仕組みでやったのか。モビが契約料金の中で全ての経費を賄うシステム。2キロ範囲内で一定額を払えば何回乗っても5千円。辻堂地区は3本しかバスルートがないため、利用者はたくさんいると思う。(池本委員)
 - 実績では、地元のタクシー会社などと協力している。(都市計画課)

第二部 全体会議

1 前回会議議事録の確認について

資料のとおり

2 議題

(1) 部会等報告について

ア 暮らし安心・安全部会

山田部会長から資料のとおり説明があった。

【意見等】

- ・7/11に行われた、交通マナー・防犯共同キャンペーンに出席した。その際に着用したビブスが交通・防犯のものしかなかった。自分の場合、まちづくり会議から出席しているので、今後はまちづくりのビブスも用意してほしい。(伊藤副会長)
- ・見守り活動の2019年のアンケートだが、結果を全体会議の中で示してもらえるか。(尾崎会長)
 - まだ部会の中で分析、検討が出来てない。部会できちんと揉んでから、全体会で報告する。(山田部会長)
- ・シェアサイクルの利用者は観光客向けか地域向けか。(尾崎会長)
 - 地域の方を対象に考えている。場所も含めて実績のある事業者が1社おり、そこと協議を進めていく。(山田部会長)
 - マナーアップも同時に進めていくとよい。(尾崎会長)
- ・10年前にも実証実験が行われていたはずだが、その時のように立ち消えにならないよう、頑張してほしい。(伊藤副会長)
 - 10年前は、湘南工科大附属高校と駅の往復に限定して行われたものであり、あまり利用がなかったことが上手くいかなかった原因のようである。(山田部会長)

イ 交流部会

秋山部会長から資料のとおり説明があった。

- ・辻堂の海を守ろう～SUPでSDGs体験～で行った紙芝居を、千葉委員が披露した。
- ・湘南工科大学授業への参加協力について、出席可能な委員がいるか呼び掛けたが、該当者なし。

【意見等】

なし。

ウ 福祉部会

池本部会長から資料のとおり説明があった。

- ・絵ほん語り公演 出席者を募集 →参加 小川副会長、手伝 吉田（秀）委員
- ・かぐやびより 出席者募集 → 近藤委員 久保田委員
- ・世代間交流事業 7/31 第1回 まちづくり会議委員からの出席者募集
→ 赤塚委員、秋葉委員

【意見等】

- ・絵ほん語り公演については定員60名とあるが、オーバーした場合は抽選になるのか。また、葉っぱのフレディの著作権問題はもう少し早くわかるとよかった。（吉田（紀）委員）
- ・ヤングケアラーの勉強会はとても役に立った。資料が後日もらえるとのことだったが、早めに欲しい。（秋山副会長）
→事務局で持っているので、会議後にお渡しする。
- ・絵ほん語り公演の「ふたりママの家で」を行う狙いを、福祉部会ではどう整理しているかを確認したい。（尾崎会長）
→だれもが平等に暮らせる世の中では、男同士、女同士の結婚もある。子どもたちが、どんな考えを持ってもいいんだ、という考え方をしてくれるための最初の一步になっていくといい。（伊藤副会長）
- ・芸能人のカップルで、体は男性で心が女性のタレントが、誹謗中傷によって命を絶ってしまったという件があった。男性が女性の心を持っているといった事もその逆も、当たり前にあることなんだという事を、子どものころから認識してほしいという狙いがこの事業である。（近藤委員）

エ 広報委員会

久保田委員長から資料のとおり説明があった。

- ・全体集会のテーマやアイデアを8月の部会で集約していただくよう依頼した。

【意見等】

- ・まつりの展示内容について、年表形式にて行う形で進めてよいか。（久保田委員長）
→気になる木を今年やらないという決定について、地域の方からの声の吸い上げが出来なくなる懸念がある。（千葉委員）
→地域の方からの声については、用紙に記入してもらったものをポストに入れてもらうやり方を考えている。（尾崎会長）
- ・部会毎にテーマを決めるなどの課題があり交流部会では時間をかけて議論を行ったが、一切白紙になったのか。（堀川委員）
→まず時系列で整理すると、交流部会、広報委員会、暮らし部会・福祉部会の順で開催されており、広報委員会で話われた内容が、暮らし部会・福祉部会には伝わっているが、交流部会にはフィードバックが出来ていない状況になってしまっていた。先に開催された交流部会で出た意見は広報委員会に届いており、そこできちんと議

論されていることを補足しておく。(鶴田委員)

- ・ 広報委員会で決める話ではなく、まつり企画委員会で決めるのが正しい決定プロセスではないか。(吉田(秀)委員)
→この後のまつり企画委員会にて議論させていただく。(久保田委員長)
- ・ 全体集会は2部形式でやるのか。(千葉委員)
→まだそこまで決まっていないが、時間を決めてそれありきで収まるように内容を決めるのではなく、やることを決めてから時間を割り当てて決めていきたい。(尾崎会長)

3 その他

富田委員が7月末で退任されることとなったため、挨拶をいただいた。

4 今後の予定

辻堂交流部会は8月10日(木)9時30分からと記載の修正があった。それ以外は次第のとおり。

以上

令和5年度 第5回 くらし安心・安全部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)8月10日(木) 午前9時30分～11時40分

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 委員: 赤塚委員、山田委員、齋間委員、鷹野委員、秋葉委員

事務局: 中丸主幹、新倉

(議題等) 1 意見交換

(1) 辻堂地区交通問題事業について

① 藤沢厚木線(辻堂工区)の整備について(道路河川総務課)

② 昭和通りの道路拡幅について(道路河川総務課)

2 今年度事業について

(1) 自転車マナーアップキャンペーン&研修会について

(2) 子どもの見守り事業について

(3) 公民館まつりについて

3 その他

(1) 「辻堂駅前掲示板」作業当番について

9月1日午前9時30分現地集合

(2) 「辻堂朝市」当番について

10月12日(木)・26日(木)

午前8時市民センター交流スペース集合

〈議題〉

1 意見交換

(1) 辻堂地区交通問題事業について(道路河川総務課: 佐藤、所、由川)

① 藤沢厚木線(辻堂工区)の整備について

資料にそって、道路河川総務課から説明があった。

【内容】

ア 令和4年度までの説明

・ 藤沢厚木線(辻堂工区)の計画概要、位置づけ、今後の進め方について説明

→位置づけ: かながわみちづくり計画において事業化検討箇所から整備推進箇所へのリンクアップを目指している。

→今後の進め方: 地元意見を取りまとめるため、説明会・アンケート調査を実施する。

イ 令和5年度の予定案と進め方

・ 説明会の開催

対象自治会: 藤沢厚木線を中心とした幅100メートルの範囲に入る自治会町内会

開催時期: 10～11月の平日の夜、3連休を除く土日(平日×2回、休日×1回)

開催場所: 辻堂市民センター又は他の広い会場

開催単位: 案1…自治会町内会ごとに特定の日時に開催する方法

案2…開催日を複数設定し、都合の良い日に出席いただく方法

説明内容: 藤沢厚木線(辻堂工区)の計画概要、位置づけ、今後の進め方、

アンケートの目的実施方法

- ・アンケートについて
対象範囲：地区全体の世帯単位
実施時期：12月～1月
実施方法：スマートフォン等から回答する方法

【意見等】

- ・説明会の冒頭で今回の計画全体のスケジュールをお示しして、現在が計画のどの位置にあるのかを説明していただけると参加者もわかりやすい。
- ・説明会開催にあたっては、自治会町内会ごとに分けることなく、開催日を数回設けていただくとよいと思う。
- ・計画の対象地域に昔から住んでいる人がどのくらい住んでいるのか調べておいてほしい。
- ・アンケートの中に居住年数や、住居が持ち家か賃貸かを聞く欄を設けてほしい。
- ・対象地域が地区の東側であるのに対し、説明会を西のはずれにあるセンターであるのか。→辻堂市民の家や八松小はどうか。

②昭和通りの道路拡幅について

資料にそって、道路河川総務課から説明があった。

【内容】

- ・昭和通りについては、県道であることから、3部署（県本庁舎道路企画課・藤沢土木事務所内2課）に確認した。
県の対応としては、反応は良くなく、「地元の意見はお聞きします」「地元からの意見が、第一歩になる」といった感触で、進展がない状況。

【意見等】

- ・昭和通り「辻堂停車場線」の区間はどこからどこまでか。
→地下道を抜けて辻堂神台の交差点から134号線までの区間。
→この区間は、一応「概成」（概ね完成）の位置づけとなっている。
- ・昭和32年の計画で65年経過して、県としては概成の位置づけを行っている。
県の聞き取りの結果、市として、昭和通りはどのような問題があると考えているのか。
→バス路線でもあり、メイン通りであり、学生も多く、歩行者もある中、歩道ができていないことが問題であると考えている。また、浜見山の交差点で右折ラインがないことも課題として認識している。
- ・現状や住民がどう思っているのか、まちづくり会議としては課題として一緒になって考えていきたい。みんなで考えるいいチャンスであると思う。

2 今年度事業について

(1) 自転車マナーアップキャンペーン&研修会について

辻堂地区交通安全対策協議会との共催で、10月6日になぎさモール辻堂でマナーアップキャンペーンを実施し、11月には、辻堂市民センターホールでマナーアップ研修会の開催を予定している。キャンペーンへの参加をお願いします。

また、研修会の日程については、第1希望を土曜日として、第2希望は平日の午前、第3希

望が平日の午後で調整することとなった。

【意見等】

- ・特定の場所を予め決めて警察と調整すればよい。
→特定の場所：オーケー交差点・高砂小前の歩道上の自転車道・マラソン通りの自転車専用道・辻堂駅周辺・JR線沿いの自転車道等。
- ・海浜公園でチリリンスクールを開催しているが、海浜公園に行かないとわからない。告知はどうしているのか。

(2) 子どもの見守り事業について

【意見等】

- ・前回実施したアンケート調査結果の令和5年度版を作成し、今年度中に情報交換会を開催する。
- ・「子ども見守り活動実施中」のプレートを各自治会に配布していたが、もう一度各自治会町内会に配布したらどうか。

(3) 公民館まつりについて

事務局から、第2回企画運営委員会の結果まとめの資料をもとに説明を行った。

【意見等】

- ・アンケートの内容については、全体会議で決めたほうが良いのではないかと。

3 その他

(1) 「辻堂駅前掲示板」作業当番について

9月1日午前9時30分現地集合

担当：赤塚委員、鷹野委員

(2) 「辻堂朝市」当番について

10月12日（木） 担当：小川委員、鷹野委員

26日（木） 担当：赤塚委員、秋葉委員

午前8時市民センター交流スペース集合

以上

【次回部会日程】

日時：2023年(令和5年)9月14日(木)

13:30～15:00

令和5年度 第5回 辻堂交流部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)8月10日(木) 9時30分～12時30分

(開催場所) 辻堂市民センター 第2談話室

(出席者) 1 委員 …秋山部会長、和田委員、吉田(紀)委員、吉田(秀)委員、
久保田委員、堀川委員、千葉委員、片桐委員、鶴田委員、芳山委員
2 事務局 …片山、狩野尾
3 高砂小学校…東校長、小森先生、小野寺先生

(議題等) 1 辻堂の海を守ろう～映画鑑賞会(仮題)～について
2 辻堂さんぽについて
3 大石さんの資料整理について
4 辻堂ストリートギャラリープロジェクト「辻堂の辻」について
5 辻堂の海を守ろう～ワークショップ(仮題)～について
6 辻堂公民館まつりについて
7 その他

(議題)

1 辻堂の海を守ろう～映画鑑賞会(仮題)～について

(1) 高砂小学校とのタイアップとそのほかの学校への提案方法

吉田(秀)委員、和田委員からの情報共有で、高砂小学校とのタイアップが実施の方向で進められていることを共有したほか、フィルム制作側に相談した結果、センターでの開催と別に学校で開催するためにフィルムを使用してよいこととなり、複数校とタイアップする場合は追加で100USDを支払えば、個々に別日でフィルムを使用して良いと許可があったことを報告した。このことを踏まえ、高砂小学校以外の小学校にも今年度中に授業で上映してみないか、声掛けできることとなった。

(2) 高砂小学校での開催内容の決定

高砂小学校の先生方から、試写会の感想や検討の進捗について、次のとおり共有があった。

- ・学校としても子どもの探究心を重視しており、今回の映画はそういった観点からも有意義なものだと感じた。
- ・5年生は11月25日(土)にPTA企画(辻堂さんぽのミニさんぽタイアップ企画)である湘南SDGsウォークが開催され、そこでマイクロプラスチックを含むごみ拾い等を実施予定なので、その直前の11月の中旬に上映できればと考えている。
- ・子どもたちにとって大きな学びになるのでいい企画だが、5年生以外の学年とは未調整であり、また上映の会場をどうするか(アリーナか教室か)など、まだまだ決まっていないことが多い。8月の教員会議で議題にする。
- ・5年生以外の学年でも開催したいということになったら、学校としては学年ごとに日を変

えて開催よりは、希望する学年が全部そろって上映したい。

→学校の状況を受けて、当日のスタッフ確保も必要なので8月の会議の結果は共有いただきたい旨を伝えた。

【意見等】

- ・試写会において、5年生のPTAの方から、とても魅力のある映画なので、子どもだけでなく先生や親御さんにも見てほしいと話があった。今後学校と企画内容を詰めていく際に検討したい。
- ・映画とも関連のある内容なので、千葉委員作の紙芝居を披露したらどうか。
→アメリカの映画だから、辻堂に繋げるという意味でも紙芝居があったほうがよい。
- ・試写会で観た際にアメリカだからこそできたと思えるような、スケールの大きなことがあったように思う。実際に日本で、それも藤沢で、辻堂で同じように活動したいと子どもが思ったときに、何をどこまでできるのかということについては、回答をしっかり持っておいたほうがよいと思う。

(3) 一般向けの開催内容の決定

市民センターでの開催については、次回の部会にて協議する。

2 辻堂さんぽについて

(1) 高砂小学校とのタイアップミニさんぽ「湘南SDGsウォーク」について

現在PTAで考えている企画内容の報告と、今度実際に歩いて下見し、その結果で時間配分等を調整するとの情報共有があった。

【意見等】

- ・ゴミ拾いをしながら砂浜を歩くと想像以上の時間を要するのではないかと。そのあたりも下見をしながら検討してほしい。
- ・何を行っているのか示すために、のぼりなどをもって歩いたほうがよい。
- ・トイレについて、いくつかのグループに分け、ポイントごとに点呼したほうがよい。
- ・昨年度の企画に参加したが、歩くだけでも大変だった。
→昨年度同様、ウォーキング終了後に参加賞を渡して辻堂さんぽのタイアップ企画として一旦締めたあと、工作に移行するという順番に変更する。
- ・ゴミは荒天後かどうかなど、タイミングによって量が大きく変わるので、量で競うと見つからなくてその場に留まったり、逆に持ち歩くには困るくらい多かったりもするのではないかと。歩きながらではなく、場所を決めて制限時間内に実施する形がよいのではないかと。
- ・注射針など危険物も落ちているので気をつけたほうがよい。
→軍手やトングが必要ではないかと。
- ・辻堂さんぽのチェックポイントに「浜辺の歌」の看板が傍にあるものがある。委員が「浜辺の歌」を歌うのはどうか。
- ・辻堂さんぽのチェックポイントでまちづくり会議委員が立って解説すると、チェックポイントで渋滞が起こる懸念がある。見守りで一緒に歩くまちづくり会議委員が各班にいるならば、

歩きながら話題の1つとして解説してもいいのではないかな。

→意見を踏まえつつ、引き続き高砂小学校5年生のPTAの皆さんと先生方で企画を練っていただくことになった。また、11月25日(土)当日ご協力いただける方をまちづくり全体会議で募ることになった。

(2) 秋開催の方向性について(個人ウォークラリーか、団体参加企画か)

次の部会にて協議する。

(3) 協賛企業の募集について

次の部会にて協議する。

3 大石さんの資料整理について

国際資料研究所代表の小川氏と小川副会長に、資料整理の方法について、ご教授いただいた内容を共有した。

【意見等】

- ・資料整理ができれば、今年度中に1度展示をしたい。
- ・湘工大の社会貢献活動の学生にも一度かかわってもらってはどうか。地域の歴史は地域で守っていくしかないということを伝えられたらと思う。
- ・大石さんの興味は多岐にわたるので、どこに焦点をあてるのが重要。

4 辻堂ストリートギャラリープロジェクト「辻堂の辻」について

現在応募数が3件であること、チラシは地域回覧と湘南工科大学の授業参加協力で学生に配布したことを共有しつつ、その他の広報活動について議論した。

【意見等】

- ・回覧にあっても読まない方が多い。委員で手分けをし、近所に配る。
- ・公民館の写真サークルなど、関係各所にチラシを持ち込む。
- ・アートスペースに持ち込んでどうか。
- ・子どもたちは、親や先生、友だちからすすめられると興味がわく。また、学校で配布される紙の影響がまだまだ大きい。
→児童館や青少年会館、地域のお店、辻堂さんぼの協賛店におくのはどうか
- ・地域団体から選出されている委員にお願いをして、各地域団体に配布していただくようにするのはどうか
→イベント内容と地域団体の関連性を見たりして、各地域団体の本来の議事を妨げないように配慮する必要がある。
- ・申込方法を電子申請だけではなく、インスタグラムでも応募可能にし、広報も兼ねるのはどうか。
→定期的に更新をする想定で複数のアカウントを管理するのは大変。既存アカウントという意味で、フェイスブックなら可能かもしれない。

→インスタグラムは、フォローするとタイムラインに投稿が自動的に表示される。今回のイベントに限らず周知を図るには良い方法ではないか。

→応募の段階で作品が閲覧可能になってしまうことには懸念（映り込んだ人への配慮がない作品が投稿されるなど）がある。

- ・まちづくり会議全体として、広報委員会が先導して広報の方向性（どこに誰が配るか、というルール）を考えてはどうか。

→イベントごとにターゲット層が異なるので、都度考える必要がある。

→作戦を練り計画的に広報活動をおこなって、集客を図る。

→公民館サークルへは事務局がチラシを持ち込むこととし、その他の持ち込み先については、各委員で検討し、適宜持ち込んでいただくこととなった。

5 辻堂の海を守ろう～ワークショップ（仮題）～について

主担当で検討した企画案を共有した。企画全体の流れについては良かったが、ワークショップでの制作物について、映画鑑賞会の映画の内容を踏まえ、検討が必要となった。

【意見等】

- ・レジンを使用について、プラスチックを使うのをやめよう、という話が映画の中であり、プラスチック原料であるレジンをキーホルダーを作成するのはいかがか。小学生にワークショップの意図が伝わるか。
- ・映画で中心に取り上げられているのは包装等で日常的に廃棄されるプラスチックだった。キーホルダー作成のためのプラスチックとは使い捨てではないという意味で違うので、その点をきちんと伝えつつであれば、レジンを使用してもいいのではないか。
- ・映画ではリサイクルすれば解決する問題ではない、プラスチック製品は使わないという方向性に舵を切っていた。しかしこれとは別にアップサイクルという考え方があり、これは焼却せずに価値のあるものに作り替えるというもの。映画とワークショップは切り離してアップサイクルという考え方の周知としてこの企画を実施するのはどうか。
- ・レジンを使用しない場合は、拾ったマイクロプラスチックを模造紙に貼り、魚の形にするのはどうか。紙芝居にもある海の魚よりもゴミのほうが多くなるというメッセージを啓発する作品として、市民センターに掲示もできる。

→意見を踏まえながら、主担当でこのワークショップで伝えたいことはなにかを改めて明確にして、それにあつた制作物を決定することとした。また、その内容を踏まえて映画とワークショップの日程の兼ね合いも検討する。

6 辻堂公民館まつりについて

先月の全体会議後のまつり実行委員会で決定した内容を共有した。また、部会担当者（堀川委員、千葉委員）に今までの辻堂まちづくりだよりを配付して、次回のまつり実行委員会に向けて、年表に盛り込みたい記事を選定いただくよう依頼した。

【意見等】

- ・全体テーマに沿った年表にする必要があるため、記事を選ぶ際にも注意が必要。
- ・意見集約についてはどうなるのか。
→展示物の作成は時間がかかるので、優先して話し合っている状況。意見集約の具体的な方法は今後話し合っていくことになる。
- 「意見集約」という表現だと、意見をまとめるというニュアンスがあるので、「意見収集」のほうが表現的に正しいのではないか。
- ・スタンプラリーについては、まちづくり会議から提案することはないという認識でよいか。
→そのとおり。
- ・景品は、意見を提出してもらったらあげるという形式で通行人全員に配るわけではないという認識でよいか。
→そのとおり。

7 その他

(1) 全体集会について

- ・第1部を講演会、第2部を各部会の事業を紹介（スライドショー）にするのはどうか。
- ・部会で事前に議論してから、全体にあげたい。

(2) 駅前掲示板について

- ・10月は公民館まつり特集にする予定。

(3) 辻堂朝市について

9月14日（木）：秋山副会長、吉田（秀）委員、堀川委員が担当

※9月28日（木）は敬老会当日のため実施なし

以上

【次回部会日程】

日時：2023年9月7日（木）

10時～11時半頃

会場：辻堂市民センター 第1談話室

令和5年度 第5回 辻堂まちづくり会議福祉部会 議事録

(開催日時) 2023年(令和5年)8月17日(木) 13:30~15:05

(開催場所) 辻堂市民センター 地区防災拠点本部室

(出席者) 近藤委員、大橋委員、松尾委員、黒川委員、村上委員、池本委員、山下委員、伊藤委員、高野委員

(事務局) 辻堂市民センター 横田、古河 (敬称略)
地域共生社会推進室 玉井、佐藤、渡邊 (敬称略)
藤沢市社会福祉協議会 小野 (敬称略)

- (議題等)
1. ミニさんぽについて(交流部会から報告)
 2. 絵ほん語り公演の結果について
 3. かぐやびより上映会の結果について
 4. 認知症フレンドリーキッズ授業について
 5. 障がいの理解～防災を通して考える～について
 6. 公民館まつりの展示方法について
 7. ヤングケアラーについて(勉強会)
 8. その他

◆議題に入る前に、新しく辻堂まちづくり会議委員になられた黒川委員から挨拶があった。

〈議題〉

1. ミニさんぽについて(交流部会から報告)
 - ・交流部会 吉田(秀)委員から別添資料のとおり説明
 - ・辻堂まちづくり会議が実施している「辻堂さんぽ」というウォーキングイベントのスピノフ企画
 - ・小グループでの団体参加型のウォーキング形式を検討中
 - ・交流部会と協力して実施する。
 - ・辻堂海浜公園(西地区いきサポ)と長久保公園(東地区いきサポ)の2箇所での実施を企画中 ※長久保公園は本年4月から指定管理者が変更したため要調整
 - ・別企画として交流部会で検討しているミニさんぽ(湘南SDGsウォーク)について情報共有
2. 絵ほん語り公演の結果について
 - ・事務局から別添資料のとおり結果報告

〈意見等〉

- ・公演参加の呼びかけをしていたところ、公演自体を知らない人が多かった。学校配布や地域回覧をしたのに、見ていない人が多い。周知方法を考えなくてはいけない。
- ・直前で「葉っぱのフレディ」が公演できないことになったこともあり、代替りの「絵のない絵本」は対象を子どもにしていたにも関わらず内容が難しかった。
- ・「ふたりママの家で」は好評だった。

3. かぐやびより上映会の結果について

- ・事務局から別添資料のとおり結果報告
- ・アンケート集計結果については次回部会で提示

〈意見等〉

- ・対談のために総勢7名の方が来てくれ、映画に出演されていた方を実際目の前にし、感動した。
- ・「さんわーくかぐや」は自立を目標としており、少し危ないようなことでもチャレンジさせてみているところが素晴らしいと思った。危険だからといってはじめからやらせないのは可能性をつぶすことになるという話に説得力があった。

4. 認知症フレンドリーキッズ授業について

- ・事務局から別添資料のとおり開催に向け確認を行った。
- ・世代間交流事業「私たちにもできる支えあいのまちづくり！」の参加者にも、特別講座として参加していただく。
- ・単発のチラシを作成したので、呼びかけの際に使用していただきたい。

〈意見等〉

- ・認知症について現状様々な場面で受け止め切れていない。受講した子どもたちが家庭に持ち帰り話題としてほしい。

5. 障がいの理解～防災を通して考える～について

- ・山下委員から別添資料のとおり企画内容等について説明
- ・全体会で企画内容および参加者への案内通知についての承認依頼をする。

〈意見等〉

- ・第一弾のチラシには主催として辻堂まちづくり会議を記載する。第二弾のチラシには協力団体として民児協、地区社協、防災協議会を記載する。
- ・チラシのタイトルについて「福祉避難所を一緒に考えよう」など見直しをする。

6. 公民館まつりの展示方法について

- ・松尾委員から別添資料のとおり公民館まつり企画運営委員会第2回の結果報告
- ・本日出された意見を松尾委員が公民館まつり企画運営委員会第3回で伝える。

〈意見等〉

- ・住民のどのような声を聞きたいのか、テーマ掲げたほうが良いのではないか。
- ・例えば「年表をみて」「道路について」「子育てについて」等、紙にいくつか選択肢を設けてそれに丸をつけて書いてもらう方法だと、意見を吸い上げやすいのではないか。

7. ヤングケアラーについて（勉強会）

- ・本日は時間がないため、勉強会は次回部会に持ち越し。
- ・8月の全体会で前回の部会で宿題にしたワーク用紙を提出。その際、ワーク用紙に書いた内容を箇条書きにして付箋に記入したものを、ワーク用紙の裏に貼付して提出。

8. その他

- ・2月に予定している全体集会のテーマ案を出していただく。
→9月7日（木）までに事務局まで
- ・世代間交流事業の従事者を決定
8月18日（金）…伊藤委員、村上委員、近藤委員、大橋委員
8月28日（月）…伊藤委員、池本委員、近藤委員
9月9日（土）…伊藤委員、池本委員

以 上

次回部会：2023年9月14日（木）13時30分～ 第2談話室

福祉フェス第1弾「絵ほん語り公演」の実施結果について

1 日時
2023年7月29日（土） 14:00~15:00

2 場所
辻堂市民センター ホール

3 出演
ことばの杜オーケストラ

4 参加者 80人

一般	64人
まちづくり会議委員	11人
湘南工科大学ボランティア	2人
事務局	3人

5 演目
第一部「絵のない絵本」
第二部「ふたりママの家で」

- 6 当日配布資料
- ・プログラム
 - ・福祉フェス第2弾「かぐやびより上映会」、
第3弾「認知症フレンドリーキッズ授業」チラシ
 - ・アンケート用紙 ※集計結果については別紙のとおり

7 当日の様子



絵ほん語り公演 アンケート結果

開催日 2023年(令和5年)7月29日(土)14:00~15:00
会場 辻堂市民センター 3F ホール
参加者数 77人(事務局除く)
アンケート回収数 55枚 回収率 71.4%

■年代

	人数(人)	割合(%)
小学生以下	14	25.5
中学生~19歳	0	0
20歳代	1	1.8
30歳代	0	0
40歳代	9	16.4
50歳代	13	23.6
60歳代	11	20
70歳代	6	10.9
80歳代以上	1	1.8

■居住地

	人数(人)	割合(%)
辻堂地区内	33	60
辻堂地区外	20	36.4
未記入	2	3.6

■職業

	人数(人)	割合(%)
学生	10	18.2
勤労者	20	36.4
無職	14	25.5
その他	8	14.5
未記入	3	5.5

■辻堂まちづくり会議をご存じですか

	人数(人)	割合(%)
知っている	29	52.7
知らなかった	26	47.3
未記入	0	0

■本日の公演を何で知りましたか

	人数(人)	割合(%)
チラシ	15	27.3
辻堂駅前掲示板	0	0
回覧板	6	10.9
Facebook	0	0
その他	34	61.8
未記入	0	0

■本日の公演の満足度を教えてください

	人数(人)	割合(%)
非常に満足	18	32.7
満足	25	45.5
どちらともいえない	6	10.9
不満	2	3.6
非常に不満	1	1.8
未記入	3	5.5

■満足度の理由について

- ・幼児、小3だからか少し難しかったです。
- ・ギター、ピアノと語りのマッチングがすてきでした。考えさせられるよい、ステキな内容だったと思います。
- ・今まで見た事もない絵本の世界で、色々な形があるのだなと思いました。読み聞かせボランティアにいかしていきたいです。
- ・もう少し小さな子供さん向きの作品が良いかと思いました。
- ・語りもピアノもすばしかったです。
- ・語りとピアノがすばしかったです。1つめの内容がむずかしかった。2人ママはよかった。絵もスライドで見たかったです。
- ・長いし、絵がないから。面白かった。はく力があつた。
- ・朗読は低学年には少し激しい様でした。
- ・ピアノとの演そうと語りがよくあつた。
- ・声だけなのに、場面、場面が目の前にひろがりました。
- ・よく聴きとれない。「絵」の助けがないのは子どもにはむずかしい！
- ・あまりおもしろくなかつた。
- ・もっと映像があれば子どもも参加していたのでは。
- ・葉っぱのフレディをやってほしかった。「ふたりママの家」はとても良かったです。
- ・お話しも音楽も良くお話しの世界に入れました。
- ・気づかされたことが多くありました。有難うございました。
- ・差別や偏見がなくなる世界を願うばかりです。”ちがいは恵み”その言葉を忘れずにしたいと思いました。
- ・公演のターゲットが不詳
- ・語りでこういった形での公演を観るのは初めてでしたが、絵がないのがあえて人それぞれが思うかべる風景などが違って想像するので子供たちにもいい影響があるのではないかと思いました！
- ・内容はあまりじっくりこないけど、おちついたかんじとか文章の工夫がよかったです。

■感想

- ・楽しかった。語りにひきこまれました。
- ・たのしかった
- ・ぼくは、「ふたりママの家」というお話を聞いて楽しそうだなと思いました。
- ・一部はっぱのフレディが観たかったです。すこし寒かったです。
- ・長崎大さんの表現力が素晴らしい。ありがとうございました。
- ・とてもすてきな声とピアノ。物語にひきこまれました。ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。
- ・ゆかた姿で夏の雰囲気でしたね。大人にはわかり易い内容で楽しかったです。
- ・さいごのふたりのママの家がおもしろかった。
- ・とてもすてきでした。心がホッコリしました。
- ・おもしろかった
- ・日頃忙しく、じっくり話を聞く機会がなかったので、とても良い体験でした。夏休みは子ども向けが多いですが、大人向けの企画うれしいです。
- ・楽しくすごさせていただきました。ありがとうございました。
- ・素材が高尚すぎて消化出来ませんでした。入りこめませんでした。演者さんは(かたりべ、ピアノ)熱演。夏休みなので対象を子供でも良かったのでは。
- ・感動的でした。メッセージがよく伝わりました。また来年もききたいです。

■今後開催してほしいイベント

- ・日本むかし話とアンデルセンの話を2:1位のお話会
- ・各中学校生による絵ほん語り会もできたら楽しい。
- ・辻堂の歴史にかかわる物語を「絵本語り」公演して頂きたいです。
- ・指人形劇&動きのある物
- ・お芝居、影絵など、幅広い年代の人が見ても楽しめるものが見てみたいと思います。
- ・子どもにとって魅力的な(楽しい)ものを。
- ・ぼくは、よくママにさそわれますが、その中で、「SDGS」がすきだから、そうゆうきかくをやってほしいと思います。

福祉フェス第2弾 映画「かぐやびより」上映会& 監督（津村和比古さん）トークの実施結果について【速報】

1 日時
2023年8月10日（木） 13:30~15:50

2 場所
辻堂市民センター ホール

3 出演者
・津村和比古監督
・「さんわーくかぐや」スタッフ3名
・映画「かぐやびより」出演者3名

4 参加者 56人

一般	36人
まちづくり会議委員	16人
事務局	4人

5 内容
映画「かぐやびより」上映及び監督等によるトーク・質疑応答

6 当日配布資料
・映画「かぐやびより」パンフレット
・福祉フェス第3弾「認知症フレンドリーキッズ授業」チラシ
・アンケート用紙 ※集計結果については次回部会で報告予定

7 当日の様子



辻堂まちづくり会議 福祉部会 「障がいの理解～防災を通して考える～」

「ミニさんぽ」企画について(案)

○目的

辻堂地区における障がいのある方の防災・避難行動時の配慮について、当事者のニーズを知り、災害時の具体的な配慮や支援について知る。また、取り組みを通して障がいのある方の理解や啓発を行う。

○日時

2023年11月20日(月) 13:30～ *公民館休館日

○内容

- ・障がいがある方と地域の関係者が「一緒に歩く」ことを通して互いの理解を深める。
- ・最終地点として市民センターのスロープから屋上へ上がり、避難経路を歩く経験をしてもらう。
- ・「さんぽ企画」の一環として、参加賞の贈呈。

○対象

辻堂地域在住の障がいのある方とご家族

辻堂地域の関係団体

(まちづくり会議、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会、防災協議会)

○周知

チラシを作成し、当事者には8団体連絡会を通して、関係団体には事務局・代表を通して周知回覧、掲示、配架、LINE等の活用も検討。

○企画・準備のタイムスケジュール

	担当	福祉部会	全体会議	当事者団体	関連団体
8月	企画書・チラシ作成	意見交換	承認		
9月	当事者団体へ協力依頼	→			団体内での周知*9月12日(火)連絡会
10月	具体的な内容検討 (コース・スケジュール等)	意見交換 → 正式なチラシ作成		参加人数の把握 (おおよそでOK)	
11月	当日の流れ最終版作成	役割分担等	→	詳細の周知・出欠確認(11月13日)	
当日	参加				
12月		振り返り	→	報告	振り返り

辻堂まちづくり会議 主催

「辻堂ミニさんぽ」

～津波避難・災害時一次避難を想定して～

令和5年 11月20日(月) 13:30～

場所：辻堂市民センター内と周辺

みんなで歩いて
一緒に防災のこと考えてみませんか？



募集対象

辻堂地域にお住まいで障がいがある方・ご家族

活動内容

まちづくり会議で例年行っている「辻堂ミニさんぽ」。今回は、福祉避難場所にもなっている辻堂市民センターの見学ができるコースで考えています(詳細は検討中)。避難行動の際、実際に通るスロープを歩いて屋上に向かいます。また、防災倉庫にはどんなものがあるのか等も見ていただける機会となっています。いつも地域で防災や福祉に関する活動されている皆さんにもご参加していただく予定です。お互いに知りたいこと、知って欲しいことを共有する機会にもしていただけたらと思います。

*たくさんの方にご参加いただきたいと考えています。
必要な配慮等があれば、遠慮なくご相談下さい。

応募方法

ご所属団体ごとに参加人数のとりまとめをしていただき、9月30日までに事務局(辻堂市民センター地域づくり担当：0466-34-8661)までご連絡下さい。

日時	2023年8月17日(木) 9:30 ~ 11:30
場所	辻堂市民センター 地区防災拠点本部室
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 久保田委員長 <input checked="" type="checkbox"/> 尾崎会長 <input checked="" type="checkbox"/> 小川副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 伊藤副会長 <input checked="" type="checkbox"/> 秋山副会長
事務局	<input checked="" type="checkbox"/> 中丸主幹 <input type="checkbox"/> 松本 <input checked="" type="checkbox"/> 宮木
議題等	1 令和5年度 広報委員会事業予定表の確認 (1) 駅前掲示板について (2) 公民館まつりについて (3) シン辻堂カルタについて (4) 辻堂地区全体集会について 2 その他

議事録

1 令和5年度 広報委員会事業予定表の確認

(1) 駅前掲示板について

- ・10月掲示レイアウトについて

→久保田委員長から、交流部会鶴田委員と駅前掲示板お助け隊でチームをつくり、公民館まつりに特化した、特別なレイアウトで10月掲示板を作成することとし、9月初旬から検討を開始することとした。委員の方には掲示物のお手伝いをお願いしたい。

【意見等】

- ・駅前掲示板をリニューアルして1年経過しようとしているが、QRコードからリニューアルの反響を確認できるようにできないか。
- アンケートをとることはできると思うので確認する。

(2) 公民館まつりについて

- ・第2回まつり企画運営委員会の結果内容を共有した。

【意見等】

- ・あと2か月となったので、スケジュールを作成し、計画的に進めてほしい。

(3) シン辻堂カルタについて

- ・読み札、絵札がないものについては、7月の全体会議で希望者を募ったが、現時点で希望者はいない。8月の全体会議でもう一度希望者を募る。

【意見等】

- ・希望者がいない場合は個人的にお願いし、8月末までに作成していただく。年末までに完成させ、賀詞交歓会や全体集会でお披露目したい。

(4) 辻堂地区全体集会について

- ・7月全体会議でテーマについて投げかけた

→各部会で意見の集約ができてないようなので、9月の部会で検討してもらう。その意見を踏まえ広報で企画案を作成し、11月の全体会議で承認いただくスケジュールとする。

また、全体集会の会場を確保した。

2024年2月 4日(土)午後 第一候補

1月28日(日)午後 予備日(2月に市長選挙があるため)

日程について全体会議で承認をいただき、公民館まつりで周知できるようにしたい。

2 その他

- ・まちづくり会議委員は、自分が所属している部会以外の部会、委員会にも参加することができることを確認した。

【今後の予定】

○8月全体会議 8月24日(木) 13:30~/ホール

会議終了後、まつり企画運営委員会

○次回委員会 9月14日(木) 9:30~/地区防災拠点本部室

以 上